



ユーザ デバイス プロファイルの検証

この章では、ユーザデバイスプロファイル用のCSVデータファイル内のレコードに、デバイスプロファイル名や電話番号などの必須フィールドがすべてあることを検証する方法と、最初のノードのデータベース内にあるレコードとの不一致がないかを検査する方法について説明します。

- [ユーザ デバイス プロファイルの検証 \(1 ページ\)](#)
- [ユーザ デバイス プロファイルの検証関連のトピック \(3 ページ\)](#)

ユーザ デバイス プロファイルの検証

BAT を使用して、CSV データ ファイルのユーザ デバイス プロファイル レコードを検証する検証スクリプトを実行できます。[ユーザデバイスプロファイルの確認 (Validate User Device Profiles)] を選択すると、システムは検証ルーチンを実行して、CSV データ ファイルにすべての必須フィールド (デバイス プロファイル名や電話番号など) が入力されていることを検査し、最初のノード データベース内のレコードとの不一致があるかどうか検査します。

始める前に

- 追加するデバイス用のユーザ デバイス プロファイル テンプレートが必要です。単一回線を備えたユーザ デバイス プロファイルを追加するために、複数行からなるユーザ デバイス プロファイル テンプレートを使用できます。
- ユーザ デバイス プロファイル固有の詳細を含む CSV データ ファイルが必要です。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profiles)] > [ユーザデバイスプロファイルの確認 (Validate User Device Profiles)] の順に選択します。
[ユーザデバイスプロファイルの検証 (User Device Profiles Validation)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 CSV データ ファイルに対応する挿入オプションを次のように選択します。

- [UDP固有の詳細の確認 (Validate UDP Specific Details)] : ファイル形式を使用するユーザ デバイス プロファイル レコードを検証する場合。
- [UDPすべての詳細の確認 (Validate UDP All Details)] : [すべての詳細 (All Details)] オプションを使って生成されたエクスポート ファイルからのユーザ デバイス プロファイル レコードを検証する場合。

ステップ 3 [ファイル名 (File Name)] フィールドで、この特定の一括トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

ステップ 4 [UDP固有の詳細の確認 (Validate UDP Specific Details)] オプションの [UDPテンプレート名 (UDP Template Name)] フィールドで、このタイプの一括トランザクション用に作成した Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) ユーザ デバイス プロファイル テンプレートを 選択します。

ステップ 5 選択した CSV データ ファイルをデータベースで検証するには、[送信 (Submit)] をクリック します。

[一括管理 (Bulk Administration)] メニューの [ジョブ スケジューラ (Job Scheduler)] オプシ ョンでジョブが作成されます。[ジョブの設定 (Job Configuration)] ウィンドウを使用して、ジョ ブ スケジュールを変更します。

関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[ユーザ デバイス プロファイル一括管理ツール \(BAT\) テンプレートの作成](#)

[BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの 作成](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

[ユーザ デバイス プロファイルの検証 \(1 ページ\)](#)

ユーザ デバイス プロファイルの検証の制限事項

電話の確認には次の制限があります。

- 検証プロセスで検査するのは、テンプレート上に設定されている回線の数だけです。つま り、テンプレート上に設定されている回線番号は検査しません。CSV データファイルに電 話テンプレートでサポートされている回線数よりも多い回線数が含まれている場合、[UDP の確認 - 固有の詳細 (Validate UDP - specific details)] ジョブを実行した後、管理者はログ 内に「「警告：電話テンプレートでサポートされる回線数より多くの回線が CSV に含ま れています。(WARNING: CSV contains more number of lines than are supported by the phone template.)」」というメッセージが表示されます。[電話番号 (Directory Numbers)]、[ス ピードダイヤル (Speed dials)]、[ビジー ランプ フィールド スピードダイヤル (Busy Lamp Field Speed Dials)] のいずれかが空、またはすべてが空の場合、要約ログ ファイル 内に示された警告メッセージが正確ではない可能性があります。
- 確認プロセスでは、CSV ファイルで必須フィールドが指定されているかどうかは確認され ません。

- 電話テキスト ファイルで IP Phone サービス パラメータが指定されている場合、確認プロセスで確認されるのは、Cisco Unified Communications Manager 上の CSV ファイルで指定されている名前のパラメータの有無だけです。指定されているパラメータが IP Phone サービスで設定されているかどうかは確認されません。

ユーザ デバイス プロファイルの検証関連のトピック

- [ユーザ デバイス プロファイル一括管理ツール \(BAT\) テンプレートの作成](#)
- [ユーザ デバイス プロファイルの検証の制限事項 \(2 ページ\)](#)
- [BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの作成](#)
- [スケジュールしたジョブの管理](#)
- [BAT ログ ファイル](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。